

# ぼくたち わたしたちが 未来のGREEN EARTHを創る！

地球環境基金の平成19年度新規助成案件のうち、子どもが主役の環境教育活動をご紹介します。

## 北東アジア青少年海洋環境保全リーダー育成事業



## ミュージカル「あいと地球と競売人」2007東京公演



### “北東アジア地域の環境問題に対して、幅広い視野で取り組む国際的な青少年リーダーを育てる”

近年、日本海沿岸地域に漂着する「海洋ごみ」が大きな問題になっています。海洋生物や漁業への被害、人体への影響が心配される上に、その処理には多額の費用が発生するからです。このため、国の内外で様々な対策が講じられていますが、この問題を根本から解決するには関係する国民一人ひとりの意識の向上が最も重要で、とりわけ青少年への環境教育が効果的だと考えられます。

そこで、北東アジア地域4カ国（日・中・韓・露）で実際に環境活動を行っている中学生など約90名を対象に、「海洋環境保全（海洋ごみ）」の問題をテーマとして、富山県内で合宿形式の環境学習会議を行いました。2日間の会議では、海岸漂着ごみの収集や分類などの野外活動をはじめ、参加者からの活動報告や意見交換などが行われました。最終日には、今後の取り組みの意思表示として「富山の誓い」が宣言・採択されました。また、会議の成果はインターネットを通じて広く情報発信されます。

この会議を通じて、参加した子どもたちの海洋環境への関心や保全意識が高まっただけでなく、国境を超えた協力関係やネットワーク体制の構築が図られました。北東アジア地域全体の環境保全に貢献するリーダーとして、彼らの今後の活躍が期待されます。



### 財団法人環日本海環境協力センター

〒930-0856 富山県富山市牛島新町5-5

Tel:076-445-1571 Fax:076-445-1581

[www.npec.or.jp/](http://www.npec.or.jp/)

### “このミュージカルが21世紀を担う全ての子どもたちの希望の光となることを願って…”

「あいと地球と競売人」は、島根県の子どもたちを中心とした県民参加型の手作りミュージカルです。地球環境保護の大切さを訴えるマンガを描いた直後に急逝した島根県内の小学六年生の坪田愛華さんをモデルとした物語で、1994年から上演されています。出演者は県内から毎年オーディションで選抜され、その数は総計2千人、観客は述べ8万人にも上ります。

これまでは島根県内での上演が中心でしたが、今年度は地球環境基金の助成を受けて8月に東京公演を2回開催しました。上京した出演者2百名による迫力ある歌声と演技を通して、訪れた2千人の観客に「一人ひとりの努力で地球環境を大切にしよう」という愛華さんからのメッセージが伝えられました。

上演後、団体には感動の声とともに、環境保全への具体的な取り組みの決意も多数寄せられています。また出演者も、地球のためにしていることやこれから何ができるかを考える機会を持ちました。大盛況で幕を閉じた東京公演。この舞台を通じて、一人の少女の地球への想いを世界に向けて発信するための、新たな一歩を踏み出しました。



### 財団法人島根県文化振興財団

〒690-0887 島根県松江市殿町158

Tel:0852-22-5572 Fax:0852-24-0109

[www.civichall.pref.shimane.jp/aitochikyuu/](http://www.civichall.pref.shimane.jp/aitochikyuu/)